

2020年度 事業報告書

社会福祉法人 朝日会

【石井こども園】

1. 園児と職員状況

◎園児の延べ人数

年齢別	保育標準時間	保育短時間	教育標準時間	合計
0歳児	132	12		144
1歳児	171	8		179
2歳児	182	33		215
3歳児	206	10	24	240
4歳児	216		24	240
5歳児	197	19	24	240
合計	1104	82	72	1258

◎延長保育利用の延べ人数（18：30～20：30）

年齢別	延べ人数
0歳児	25
1歳児	25
2歳児	54
3歳児	48
4歳児	62
5歳児	71
合計	285

◎職員配置実績

職 種	当初配置	年度末配置
施設長	1	変更なし
副施設長	1	変更なし
事務	1	変更なし
保育教諭	14	2名入職：16
看護師	1	変更なし
栄養士	1	変更なし
調理員	4	変更なし：業務委託
非常勤保育教諭	7	変更なし
非常勤保育士	1	変更なし：派遣
保育補助	4	変更なし

*2020年度中、産休・育休取得者：2名（常勤、非常勤保育教諭）

2. 保育内容

◎年間行事

月日	行 事
4. 1	入園式 *
4. 30	こいのぼり集会 *
5. 28	春の遠足 (4.5 歳児) *
7. 1	プール開き *
7. 7	七夕集会
7. 16	すいか割り
9. 10	お神輿パレード *
9. 26	ミニリンピック (3 歳児～)
10. 22	秋の遠足 (3 歳児～)
11. 12	七五三集会
12. 12	遊戯会 *
12. 17	お楽しみ会 (ミニ遊戯会)
2. 2	豆まき集会
3. 2	ひな祭り集会
3. 13	卒園式
3. 16	卒園遠足 (5 歳児 西五反田公園)
3. 18	お別れ会

◎毎月第 3 木曜日 お誕生日会

◎上記行事名よこに*印が付いている行事は、新型コロナウイルスによる自粛期間中の開催の行事や、感染対策が難しい行事に関しては中止とした。

◎「運動会」名を「ミニリンピック」へ変更。行政より、コロナ禍の中での開催されるということから、運動会内容の行事を例年より自粛したもので、且つ、「運動会」という名称を使わないで行事を行うよう指導があったため、本年度の運動会は 3 歳児～参加にし、名称も「ミニリンピック」へ変更した。

◎「おたのしみ会」は 3 歳児からクラスごとに分かれて実施した。観客は、園長と演目に出ていない同クラス園児のみである。保護者に対しては、その様子をビデオ (DVD) に撮り、自宅で鑑賞できるようにした。

◎「卒園式」は、卒園児と保護者 1 名の参加。職員も 8 名のみの参加とした。式時間を 30 分とし、歌や言葉の掛け合いは飛沫の危険性を考え行わなかった。

◎「卒園遠足」は子どもたちが行きたい近場の公園ということで西五反田公園へ行った。お弁当は園に戻り、園庭で食べた。

3. 職員研修

①外部研修

2020 年度

月日	主 催	内 容	参加者
7.10	品川区保育課	品川区幼児保育基礎講座 「幼児保育にふさわしい環境と保育者の関わり」	保育教諭
7.14	品川区保育課	保育課職場企画研修 「障害児保育基礎講座Ⅱ」	保育教諭
7.16	品川区保育課	第1回脳機能の視点による特別でない特別支援 特別支援の考え方の浸透 支援体制構築の重要性 書式の記入の仕方	保育教諭
9.8	東京都福祉保健局	令和2年度 幼稚園教育研究協議会	保育教諭
9.17	品川区保育課	第2回気になる子を含むクラス運営・見えない支援・見せる支援	保育教諭
10.21	品川区保育課	継続研修 特別支援保育基礎講座 脳機能の視点による特別でない特別支援	保育教諭
11.4	品川区保育課	障害児保育基礎講座Ⅰ	保育教諭
11.5	品川区保育課	品川区保育課職場企画研修 「感染症への対応」	看護師
11.12	品川区保育課	保護者との良好な信頼関係を築くために（初級）	保育教諭
11.25	品川区私立保育園連合会	「ことなかれ主義の先生を変える」	保育教諭
11.27	品川区保育課	中核職員の役割、後輩の育成	保育教諭
12.1	品川区保育課	特別支援保育基礎講座 気になる子を含むクラス運営 ～見えない支援、見せない支援～	保育教諭
12.7	品川区保健所	業態別衛生管理講習会	栄養士
12.16	品川区保育課	食育、アレルギー対応講演会	栄養士
1.29	品川区私立保育園連合会	幼児のためのひらがな指導	保育教諭
2.8	品川区私立保育園連合会	自閉症（ASD）と発達障害 概要と対応方針について	保育教諭
2.15	品川区私立保育園連合会	自閉症（ASD）と発達障害 概要と対応方針について	保育教諭

◎新型コロナウイルス感染の影響により、自粛期間中、研修が中止になったものが多かった。また、リモート研修も増えたが、園内の環境が整っていないため受講に制限があった。

②経営改革研修

月日	主 題	内 容	参加者
4. 21	新型コロナウイルスの為中止		
5. 26	SDG s についての学び	講義、グループワーク	リーダー職員
6. 23	3人の新人職員を迎い入れ、関係性をよくするためのアイスブレイクワーク	講義、グループワーク、体験学習	全員
7. 21	コロナで崩壊寸前の保育現場で、今、私たちに出来ること	講義、グループワーク	リーダー職員
8. 29	コロナ対策として、私たちにとって重要なことをお互いに共有し合う	講義、グループワーク	全員
9. 29	今、すべての職場で起きている異変～コミュニケーション障害克服	講義、グループワーク	リーダー職員
10. 20	ジョブクラフティング	講義、グループワーク、体験学習	全員
11. 24	アサーティブ 適切な主張について学ぶ	講義、グループワーク、体験学習	リーダー職員
12. 22	新型コロナウイルスのため中止		
1. 26	善循環創出ポスト 関係の質を高める工夫	講義、グループワーク、体験学習	リーダー職員
2. 25	意思疎通・クレド再考	講義、グループワーク、体験学習	全員
3. 23	業務上で曖昧になっていることを明確化する	講義、グループワーク、体験学習	リーダー職員

4. 実習生受入れ

*8月に2名の実習生の受け入れ予定であった。しかし、都内のコロナ感染者数が増え、又、公立園ではしばらくの間実習生を受け入れない方針ということもあり、これに従い当園も8月の実習生を受け入れなかった。10月以降より、公立園が実習生に対して実習開始2週間前の健康確認表を提出することを条件に受け入れを始めることとなり、当園もこれに準ずる形で11月に実習生を1名受け入れた。

2020年度受入れ実習学校・人数

・東京成徳大学 11/24～12/7 1名

5. 子育て支援&地域交流活動

*新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、昨年度末から今年度10月までの期間、全ての地域交流活動事業を中止した。小学校交流や中学生の職場体験も学校側からの中止要請があり実施されていない。

*11月より園庭開放、次世代育成支援を実施

園庭開放：5回

次世代育成支援： ①中学生ボランティア 2名2日間

②高校生ボランティア 2名9日間

*ロナ禍の中、ウェブを活用し、「おはなし会」（子育て支援）の開催を試みたが、参加者はいなかった。また、パパレンジャーの打ち合わせもウェブで行い、お試しとして「パパの部屋」を実施した。

6. 情報誌発行事業

・「さくらの四季」発行

*少しでも情報の発信となればと考え、当園外にある掲示板に「さくらの四季」の一部を掲載している。

*パートナー登録をしている方に対しては「さくらの四季」を郵送した。